

## 平成28年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告

平成29年5月

岩国市（山口県）

○計画期間：平成26年11月～平成32年3月（5年5月）

### I. 中心市街地全体に係る評価

#### 1. 平成28年度終了時点（平成29年3月31日時点）の中心市街地の概況

本市は、平成26年11月以降、認定基本計画に基づき、「県東部の中核都市にふさわしい『多くの人が集まり、楽しく暮らせるにぎわいのあるまちづくり』を基本テーマに掲げ、「公共交通機関等が安全で利用しやすいまちづくり」「活力と魅力あふれるまちづくり」「みんなに優しく、にぎやかで楽しく歩き回れるまちづくり」を基本方針のもと計画を実施しており、岩国駅周辺整備事業においては、本体工事の鉄骨が組み上がり、東西自由通路・橋上駅舎の姿も見えはじめ、新しい駅舎への期待感も高まっている。岩国駅周辺の東西それぞれの地区においては、マンション建設が進められており、中心市街地における民間投資を誘発するといった好循環が生まれつつある。一方で計画認定時点において計画事業の熟度不足等により、基本計画に掲載できなかった民間事業者による拠点整備事業については、隣接する二つの準備組合が合併し一体的な開発を進めることで協議・検討がなされてきたが、今年度末の計画掲載は叶わなかったため、今後の事業実施に向け検討事業を計画に掲載することになった。

また、今年度においては、岩国駅周辺整備事業など計画掲載事業を着実に進めるとともに、計画に掲載された各事業をより円滑にスピード感を持って推進し、岩国の未来を予感させ民間投資を誘発し、地価を含めた資産価値の向上を目的に「岩国駅周辺のグランドデザインの策定」を株式会社 街づくり岩国が、中心市街地活性化協議会において提案し、3月に素案が作成された。今後、株式会社 街づくり岩国において、その素案を基に地元関係者の合意形成を図っていくこととなった。なお、素案の作成にあたっては、観光面・交通面など多方面の意見が反映されるようまちづくり戦略会議を立ち上げ、意見を聴取した。

#### 2. 平成28年度取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

計画に掲載された事業については順調に進捗しており、核の事業である岩国駅周辺整備事業のうち、東西自由通路・橋上駅舎の本体工事についても鉄骨も組み上がり、その姿も見えてきており、活性化の機運も高まっております。

一方、計画認定時点において計画事業の熟度不足等により、基本計画に掲載できなかった民間事業者による拠点整備事業については、本年度の追加認定を目指し、民間事業者、当協議会、行政がそれぞれの役割分担のもと調整してまいりましたが、本年度中の事業認定には至りませんでした。

今後、基本計画内で検討事業として位置づけられたこともあり、スピード感を持って進めていかないと前に進まないということを認識して取り組んでいただきたいと思います。

## II. 目標毎のフォローアップ結果

### 1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の見通し	今回の見通し
快適な交通環境の創出	①JR 岩国駅の乗降客数	11,646 人 (H25)	13,470 人 (H31)	11,876 人 (H27)	-	①
活力と魅力あふれる商環境の創出	②卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数	687 店 (H24)	695 店 (H31)	712 店 (H28)	①	①
〃	③本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率	17.5% (H25)	11.8% (H31)	15.9% (H28)	①	①
誰もが住み良い環境の創出	④歩行者等通行量(平日)	33,716 人 (H22~25の平均)	35,470 人 (H31)	32,482 人 (H28)	①	①
〃	⑤歩行者等通行量(休日)	32,436 人 (H22~25の平均)	34,080 人 (H31)	25,347 人 (H28)	①	①
〃	⑥イベント・教室等開催件数	5,296 件 (H25)	6,140 件 (H31)	5,766 件 (H28)	①	①

#### <取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

### 2. 目標達成見通しの理由

①の JR 岩国駅の乗降客数については、最新値が基準値と比べ横ばいであるが、岩国駅周辺整備事業のうち東西自由通路について橋上駅舎化とともに平成 27 年 1 月に本体工事着手後、事業は順調に推移しており、目標達成可能と見込んでいる。

②の卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数については、店舗改装費用や新規出店者に対する家賃を助成することによって一定の成果がみられ、平成 29 年度以降も予定通り実施することにより目標達成可能と見込んでいる。

③の空き店舗率については 3 商店街全体で昨年に比べ 1.6%悪化したが、中通商店街への出店を前提とした創業相談や助成金の相談を受けており、今後も②で述べた店舗改装費用や新規出店者に対する家賃の助成などを予定通り推進していくことで目標達成可能と見込んでいる。

④・⑤の歩行者等通行量について、主な増加要因を岩国駅周辺整備事業や店舗数の増加に伴

う効果及びイベント・教室等の開催件数の増加としている。今回のフォローアップでの数値は、急な悪天候により基準値を大幅に下回っているが、現在工事中の岩国駅周辺整備事業が完了し、今後、効果の発現が見込まれることやイベント・教室開催件数の増加においては、一定の成果があることから目標達成は可能な範囲と見込んでいる。

⑥のイベント・教室等開催件数については、福社会館、働く婦人の家における教室等の利用が順調に数値を伸ばしてきていることから目標達成可能と見込んでいる。

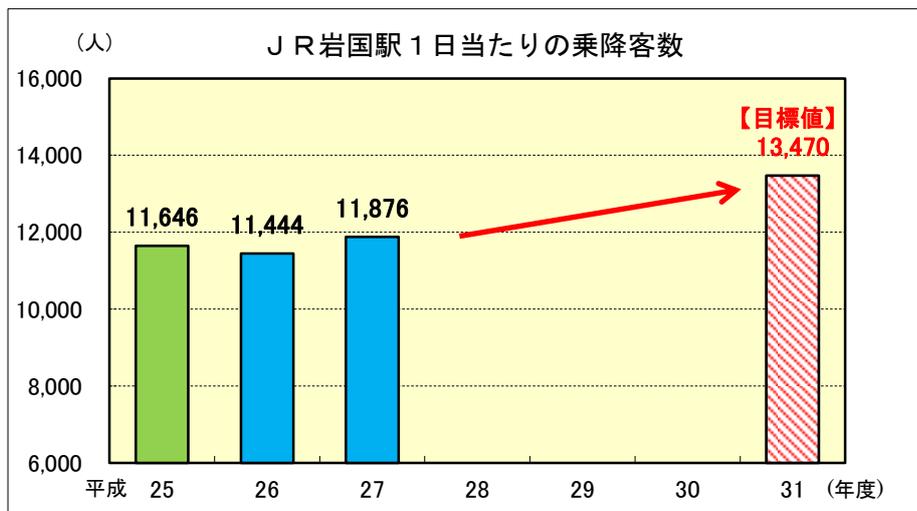
### **3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由**

前回から見通しは変わっていない。

#### 4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「JR 岩国駅の乗降客数」※目標設定の考え方基本計画 P68～P74 参照

##### ●調査結果の推移



年度	(単位：人)
H25	11,646 人/日 (基準年値)
H26	11,444 人/日
H27	11,876 人/日
H28	
H29	
H30	
H31	13,470 人/日 (目標値)

※調査方法：西日本旅客鉄道(株)に聞き取り調査。

※調査月：平成27年4月～平成28年3月（集計は毎年7月実施）

※調査主体：西日本旅客鉄道(株)

※調査対象：JR 岩国駅の乗降客数

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

###### ①. 岩国駅周辺整備事業（岩国市、西日本旅客鉄道株式会社）

事業完了時期	平成25年度～平成31年度【実施中】
事業概要	JR 岩国駅のバリアフリー化、東西の地域をつなぐ自由通路の整備、東西の駅前広場の再整備等を行う。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を1,740人/日増と見込んでいる。 本事業のうち、東西自由通路・橋上駅舎の本体工事中であり、平成28年度末時点の事業進捗としては、鉄骨工事が完了している。引き続き、平成29年度中の東西自由通路・橋上駅舎の供用開始に向けて鋭意、工事を進めていく。

###### ②. モビリティ・マネジメント事業（岩国市）

事業完了時期	平成27年度～平成30年度【実施中】
事業概要	過度の自動車利用の抑制と公共交通の利用促進を目的とした啓発活動等を行う。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を630人/日増と見込んでいる。 モビリティ・マネジメント事業の計画では、市職員、市内企業、転入者を対象としたコミュニケーションアンケートを行うとともに、公共交通総合時刻表とマップを市民に配布する予定としている。平成28年度では、27年度に作成した公共交通総合時刻表とマップをよりわかりやすく便利になるよう更新した。また、事業所モビリティ・マネジメントを実施するにあたり、より効果的なものとするため、市街地に立地する一定規模の事業所を対象にアンケートを実施した。

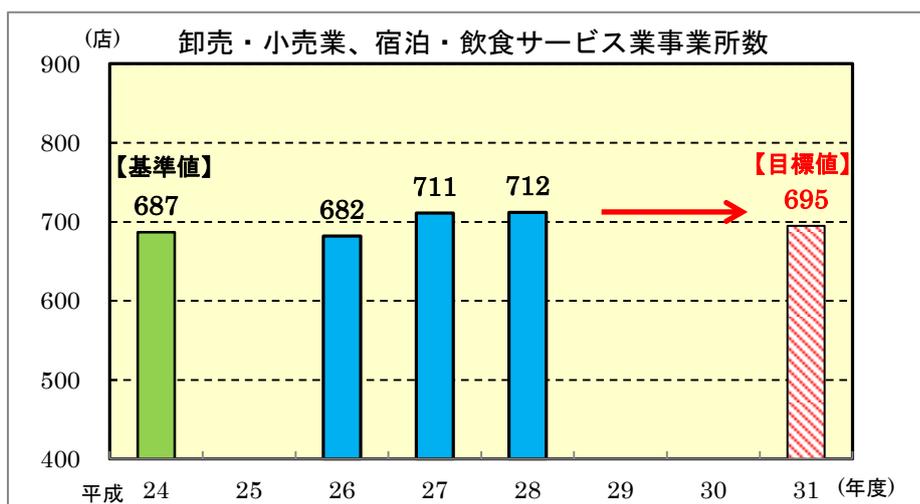
## ●目標達成の見通し及び今後の対策

平成27年度は、最新値が基準値と比べ微増にとどまっているものの岩国駅周辺整備事業のうち東西自由通路について橋上駅舎とともに現在、本体工事中で事業は順調に推移しており、目標達成可能と見込んでいる。

「卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数」

※目標設定の考え方基本計画 P74～P78 参照

## ●調査結果の推移



年度	(単位：店)
H24	687 店 (基準年値)
H26	682 店
H27	713 店
H28	712 店
H29	
H30	
H31	695 店 (目標値)

※調査方法：基準年値データ（H26 経済センサスデータ）を基に机上及び現地調査を実施。

※調査月：平成29年2～3月

※調査主体：岩国市

※調査対象：中心市街地を含む丁目単位の卸売・小売、宿泊・飲食サービス業の事業所

## ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

### ①. 空き店舗活用奨励事業（家賃補助・融資）（岩国市）

事業完了時期	平成20年度～平成31年度【実施中】
事業概要	エリア内の空き店舗の新規出店者に奨励措置を行う。 経営基盤の安定化や店舗の魅力向上が図られると同時に、新たな出店を促進する。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を50店舗の増と見込んでいる。 認定日以前の新規出店はアーケードに面した商店街の空き店舗を奨励の対象としていたが、認定日以後は、エリアを拡大し、中心市街地計画区域全域においてを対象とすることとした。平成28年度は24店舗を奨励措置の事業所に指定した。

- ②. 隠れ家探訪事業（岩国市）
- ③. まちなか商店リニューアル助成事業（岩国市）
- ④. 起業家スター誕生支援事業（岩国市）

事業完了時期	平成27年度～平成31年度【実施中】
事業概要	<p>顧客獲得に資する情報発信や店舗改装等の費用の支援、起業の際のノウハウの提供等、さまざまな観点から、店舗の経営基盤の安定化、魅力向上等を図り、事業所の出店を促進する。</p> <p>②商店街や公共施設と隠れ家的に存在する個店が連携を図るために個店の情報を発信する。</p> <p>③店舗経営を行う人、これから行おうとする人に対し、店舗改装等の費用を助成する。</p> <p>④起業を目指す者に対し、ノウハウの習得を支援する。</p>
事業効果及び進捗状況	<p>本3事業による事業効果を5店舗の増と見込んでいる。</p> <p>②の隠れ家探訪事業においては、地元情報誌に中心市街地の店舗やイベントの情報を継続掲載し、年度末にはそれまでに掲載した中心市街地の情報のみを取り扱った再編集号を発行した。</p> <p>③のまちなか商店リニューアル助成事業においては、18事業者が助成を受け、店舗改装等を行った。そのうち11件が新規事業者であった。</p> <p>④の起業家スター誕生支援事業においては、まちなか創業セミナーとして8月・11月・2月の3回実施し、延べ33名が受講した。</p>

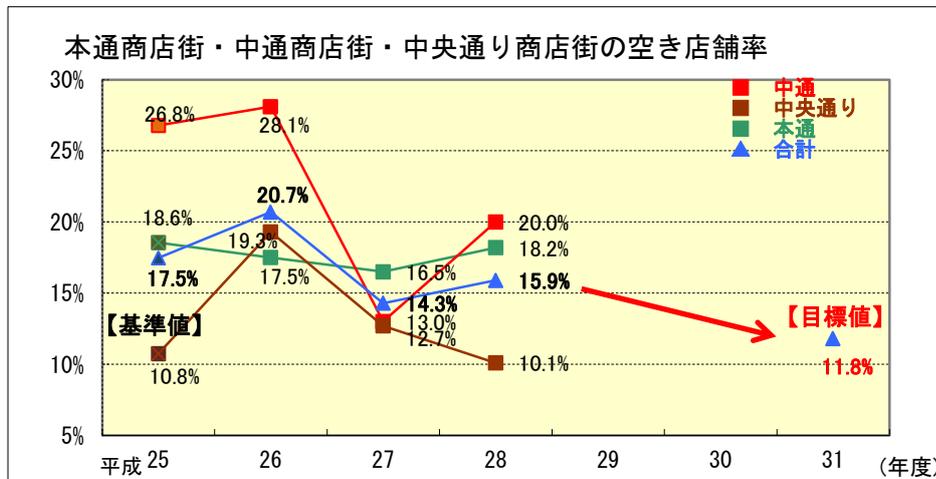
**●目標達成の見通し及び今後の対策**

平成28年度は、空き店舗活用奨励事業やまちなか商店リニューアル助成事業において一定の成果がみられ目標達成可能と見込んでいる。平成29年度以降も予定している上記の事業のほか、基本計画掲載事業の着実な進捗を図ることにより、目標達成に向けて取り組んでいく。

「本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率」

※目標設定の考え方基本計画 P78～P82 参照

●調査結果の推移



年度	(単位)
H25	17.5% (基準年値)
H26	20.7%
H27	14.3%
H28	15.9%
H29	
H30	
H31	11.8% (目標値)

※調査方法：現地調査

※調査月：平成28年12月

※調査主体：岩国市

※調査対象：本通商店街・中通商店街・中央通り商店街

- ①. 空き店舗活用奨励事業（家賃補助・融資）（岩国市）【再掲】
- ②. 隠れ家探訪事業（岩国市）【再掲】
- ③. まちなか商店リニューアル助成事業（岩国市）【再掲】
- ④. 起業家スター誕生支援事業（岩国市）【再掲】

事業完了時期	(再掲)
事業概要	(再掲)
事業効果及び進捗状況	<p>店舗総数は、246店舗が平成31年度末まで推移するものとし、本4事業による事業効果を17店舗の増と見込んでいるため、空き店舗率は11.8%になることを見込んでいる。</p> <p>①の空き店舗活用奨励事業においては、認定日以前の新規出店はアーケードに面した商店街の空き店舗を奨励の対象としていたが、認定日以後は、エリアを拡大し、中心市街地計画区域全域においてを対象とすることとした。平成28年度は24店舗（うち商店街内は3店舗）を奨励措置の事業所に指定し、商店街内の1店舗を指定取消した。</p> <p>②の隠れ家探訪事業においては、地元情報誌に中心市街地の店舗やイベントの情報を継続掲載し、年度末にはそれまでに掲載した中心市街地の情報のみを取り扱った再編集号を発行した。</p> <p>③のまちなか商店リニューアル助成事業においては、18事業者（うち商店街内は3店舗）が助成を受け、店舗改装等を行った。そのうち11件が新規事業者であった。</p> <p>④の起業家スター誕生支援事業においては、まちなか創業サロンとして8月・11月・2月の3回実施し、延べ33名が受講した。</p>

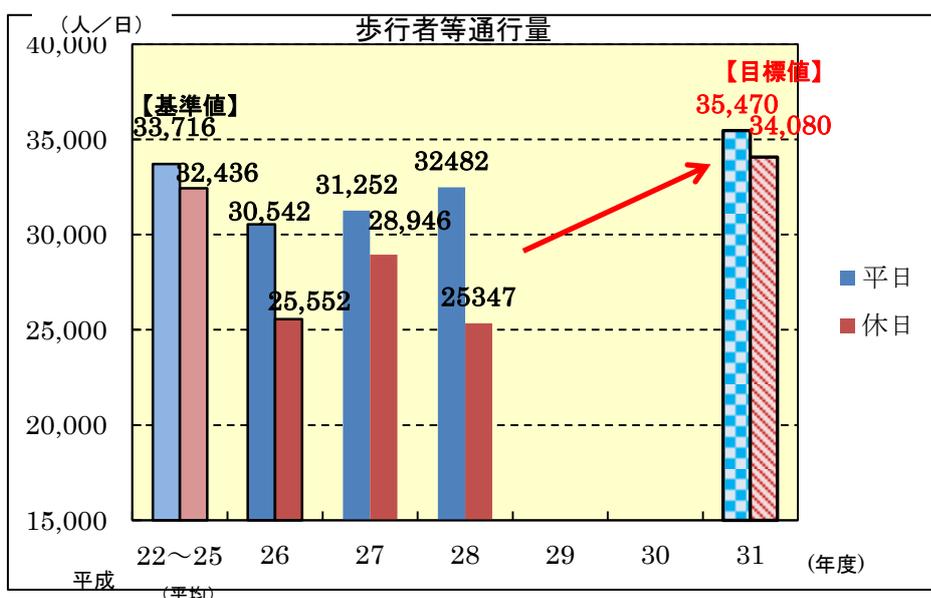
## ●目標達成の見通し及び今後の対策

平成28年度は、3商店街全体で昨年に比べ1.6%悪化した。特に中通商店街においては、空き店舗が4店増加し、7%悪化した。現在中通商店街内の空き店舗に出店を前提とした創業相談や助成金の相談を4件受けており、数値の悪化は一時的なものであると捉えており、目標達成可能と見込んでいる。平成28年度以降も予定している上記の事業のほか、基本計画掲載事業の着実な進捗を図ることにより、目標達成に向けて取り組んでいく。

### 「歩行者等通行量」

※目標設定の考え方基本計画 P82～P88 参照

## ●調査結果の推移



年度	(単位)
H22	平日 33,716 人/日
~25	休日 32,436 人/日
平均	(基準年値)
H26	平日 30,542 人/日 休日 25,552 人/日
H27	平日 31,252 人/日 休日 28,946 人/日
H28	平日 32,482 人/日 休日 25,347 人/日
H29	
H30	
H31	平日 35,470 人/日 休日 34,080 人/日 (目標値)

※調査方法：歩行者と自転車の通行量を毎年2月の木曜日と日曜日に10時から19時に計測

※調査月：平成29年2月

※調査主体：岩国市

※調査対象：中心市街地内12地点

## ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

### ①. 岩国駅周辺整備事業（岩国市、西日本旅客鉄道株式会社）

事業完了時期	(再掲)
事業概要	(再掲)
事業効果及び進捗状況	<p>本事業による事業効果を1,740人/日増と見込んでいる。</p> <p>本事業のうち、東西自由通路・橋上駅舎の本体工事中であり、平成28年度末時点の事業進捗としては、鉄骨工事が完了している。引き続き、平成29年度中の東西自由通路・橋上駅舎の供用開始に向けて鋭意、工事を進めていく。</p>

- ②. 空き店舗活用奨励事業（家賃補助・融資）（岩国市）
- ③. 隠れ家探訪事業（岩国市）
- ④. まちなか商店リニューアル助成事業（岩国市）
- ⑤. 起業家スター誕生支援事業（岩国市）

事業完了時期	（再掲）
事業概要	（再掲）
事業効果及び進捗状況	<p>本4事業による事業効果を平日 835 人/日増、休日 803 人/日増と見込んでいる。</p> <p>②の空き店舗活用奨励事業においては、認定日以前の新規出店はアーケードに面した商店街の空き店舗を奨励の対象としていたが、認定日以後は、エリアを拡大し、中心市街地計画区域全域においてを対象とすることとした。平成 28 年度は 24 店舗を奨励措置の事業所に指定し、商店街内の 1 店舗を指定取消しした。</p> <p>③の隠れ家探訪事業においては、地元情報誌に中心市街地の店舗やイベントの情報を継続掲載し、年度末にはそれまでに掲載した中心市街地の情報のみを取り扱った再編集号を発行した。</p> <p>④のまちなか商店リニューアル助成事業においては、18 事業者が助成を受け、店舗改装等を行った。そのうち 11 件が新規事業者であった。</p> <p>⑤の起業家スター誕生支援事業においては、まちなか創業セミナーとして 8 月・11 月・2 月の 3 回実施し、延べ 33 名が受講した。</p>

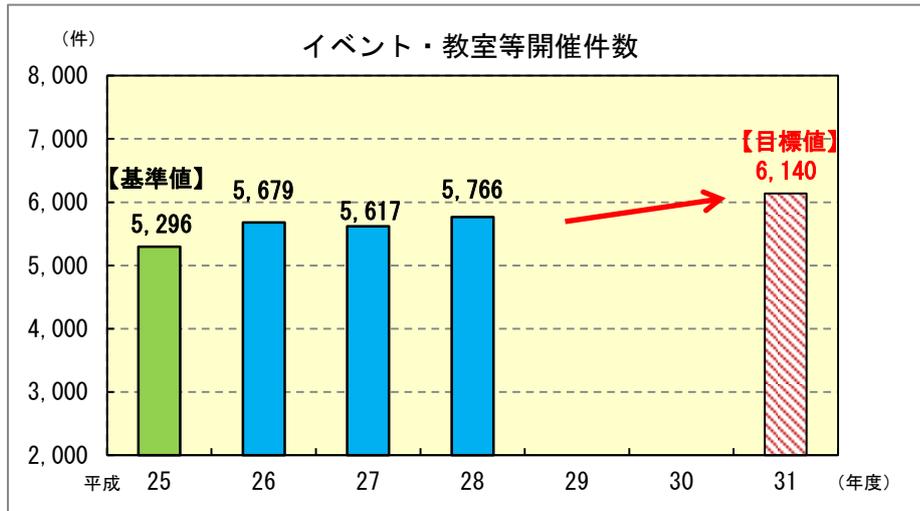
**●目標達成の見通し及び今後の対策**

平成 28 年度は、今回のフォローアップでの数値は基準値を下回っているが、岩国駅周辺整備事業を中心に順調に事業進捗しているものの、その効果の発現がまだ見込まれないこと、まちなか商店リニューアル助成事業で一定の成果があがっていること、イベント・教室開催件数の増加においては一定の成果があること、また、平成 29 年 5 月には、エフエムいわくにが開局することなど通行量が増加する要素があることから目標達成は可能な範囲と見込んでいる。

「イベント・教室等開催件数」

※目標設定の考え方基本計画 P88～P93 参照

●調査結果の推移



年度	(単位)
H25	5,296 件 (基準年値)
H26	5,679 件
H27	5,617 件
H28	5,766 件
H29	
H30	
H31	6,140 件 (目標値)

※調査方法：事業実施者からの聞き取り調査

※調査月：平成29年3月

※調査主体：岩国市

※調査対象：計画に掲載している中心市街地イベント・教室等

- ①. 働く婦人の家リニューアル事業（岩国市）
- ②. 福祉会館リニューアル・耐震化事業（岩国市）

事業完了時期	① 働く婦人の家リニューアル事業 平成27年度～平成28年度【実施済】 ② 福祉会館リニューアル・耐震化事業 平成28年度～平成30年度【未】
事業概要	① 働く婦人の家リニューアル事業 未利用スペースを活用し、より多くの開催環境を整備する。 ② 福祉会館リニューアル・耐震化事業 耐震化事業を実施して施設の安全性を確保するとともに、一層の利用促進を図る。
事業効果及び進捗状況	本2事業による事業効果を659件増と見込んでいる。 ①の福祉会館リニューアル・耐震化事業は、事業の見直しがされており、事業延期されているが、本2事業による利用者数は、利用促進により基準年度と比べ355件増と利用者数が順調に伸びている。

- ③. 地域交流センター等活用事業（岩国市・民間）

事業完了時期	平成25年度～【実施中】
事業概要	主として街づくり機運を高める勉強会等を開催する。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を100件増と見込んでいる。 順調に施設を活用されており128件の実績があった。引き続き平成29年度以降も利用促進をしていくこととする。

### ●目標達成の見通し及び今後の対策

福社会館や地域交流センターを中心に順調に教室等の実施・開催がされていることから目標達成可能と見込んでいる。基本計画掲載事業の着実な進捗を図るとともに株式会社街づくり岩国において、広域エリアにて取り組む必要のあるイベント事業の検討がなされる予定であり、目標達成に向けて取り組んでいく。